

募集部門・参加費

募集部門		参加費		
		予選	本選	
ソ ロ	未就学児部門	3,000円	5,000円	
	小学1・2年生部門	5,000円	7,000円	
	小学3・4年生部門	6,000円	8,000円	
	小学5・6年生部門	6,000円	8,000円	
	中学生部門	8,000円	10,000円	
	高校生部門	8,000円	10,000円	
	グランプリ部門	12,000円	14,000円	
2人1組	①デュオ (4手連弾)	チャレンジA部門	10,000円	12,000円
		チャレンジB部門	12,000円	14,000円
	②デュオ (2台ピアノ)	グランプリ部門	15,000円	17,000円
		チャレンジA部門	11,000円	13,000円
		チャレンジB部門	13,000円	15,000円
		グランプリ部門	17,000円	19,000円

※①申込後の参加費は返金できません②インターネット振込のときは、参加費のほかに手数料が必要です③本選参加費は予選通過後に振り込んでください。

アルカスのミューズはあなたに微笑む アルカスピアノコンクール 参加者を募集



▽日時 予選：10月22日～23日・29日～30日、本選：12月3日～4日
▽募集部門 左の表のとおり
▽審査員 伊藤恵さん(東京藝術大学教授)・エルンスト・F・ザイラーさん(ピアニスト)ほか

※①学歴・居住地は問いません②チャレンジ部門は年齢制限があります③予選は課題曲、本選は自由曲④くわしくは募集要項を見てください。
申込・圖 所定の用紙(文化スポーツ室または市ホームページ)からダウンロードを直接または郵送で8月8日～9月9日の午前9時～午後5時30分(土・日曜日、祝日を除く)までに文化スポーツ室(〒572-8555本町1番1号 ☎013-0074) ※9月9日(金) 必着 定員に達したときは期日前でも締切ります。

北川市長の笑顔だより



7月は夏祭りや盆踊り大会など、各地域で楽しいイベントがたくさん行われます。地域のお祭りにはそれぞれに風習や歴史があり、一つひとつの違いに注目するのも楽しいものです。

地域で行われる伝統行事への参加が夏のよい思い出になるとともに、生まれ育った寝屋川市への郷土愛がより一層深まることを心から願っています。

本年、和歌山県すさみ町と本市の友好都市提携締結40年を迎えたことを記念して、7月30日(土)にすさみ町において花火大会が行われます。

すさみ町と本市は昭和51年5月3日に友好都市提携を締結しました。この間、両市町のスポーツ少年団交流をはじめ、ソフトボール交流、夏休み体験プログラムやすさみ町特産物即売会の実施など、いろいろな事業をとおして交流を深め、友好の輪が着実に広がっています。

花火大会では、約1500発の花火が打ち上げられる予定で

す。多くの人に夏の風物詩である花火を楽しんでいただき、会場で笑顔があふれることを願っています。

関係者のみなさんには最後までご協力をいただきますよう、よろしく願います。

4月に「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されました。また、7月1日からは自転車保険の加入義務化が始まります。

本市におきましても、府条例に合わせた「寝屋川市自転車安全利用条例」の改正を予定しています。

自転車は便利で身近な乗り物ですが、自転車加害者となる交通事故により、高額な賠償請求事例も発生しています。

交通ルールを遵守することはもちろんのこと、保険への加入をはじめ、自転車に反射器材を装着する、点検や整備を日常的に行うなど、今一度、自転車の安全な利用について意識していただきたいと思います。

正副議長インタビュー

5月市議会臨時会で選ばれた北川光昭（きたがわ みつあき）議長と住田利博（すみだ としひろ）副議長に市政への思いなどを語ってもらいました。

途中下車してでも
訪ねたいまちに

北川光昭 議長



△正副議長に選ばれた現在の気持ち△

議長 重い責任と使命感を感じます。政策議論を活発にし、市民のため粉骨砕身、職務にまい進します。

副議長 使命と職責の重大さに身の引き締まる思いです。議長を補佐し、議会の円滑な運営に努めます。

△議員を志した動機と市政についてこれまで△

議長 生まれ育った市のお役に立てばという気持ちと市の行く末を見届けたいという強い思いからです。校区の再編成や廃校問題が印象深いですね。これらの問題を

通して、市民への説明責任と政策議論の大切さを改めて認識しました。

を改めて認識しました。

副議長 「政治は市民の幸せのためにある」を信念に、市民のための政治を実現したいとの思いからです。行財政改革や英語特区、小中一貫教育などの教育

改革に取り組んできたこと、地域協働協議会を立ち上げたことなどが印象深いですね。

△市の現状と課題△

議長 市制施行65周年を迎え、改めて成熟都市だと感じます。しかし、「成熟」にあぐらをかいていると「衰退」につながります。日々刻々と変化する状況に迅速に対応しなければなりません。課題は豪雨・浸水対策「教育問題」「子育て支援」や

将来の中核市移行への「都市格向上」などです。

副議長 超少子高齢社会を迎え、一層子育てがしやすい施策や安全・安心なまちづくりが求められます。また高齢者が活躍できる仕事やボランティアの場の確保、健康寿命を

延ばすことも重要です。

熊本地震を 教訓に対策を

住田利博 副議長



地方創生では、行政と市民が知恵を出し合える環境をつくれれば、相互作用で人が集まり、地方は元気になると思い

ます。

△熊本地震以降、考えたこと△

議長 阪神淡路大震災や東日本大震災でも、報道を見ておりますと被災者の方の長期間にわたる避難所での不自由な生活が報じられました。それを見ると、日ごろからの備え、地域の

連携、支え合いが大切だと感じました。普段から近隣市との広域連携によるインフラ整備情報共有が必要だと思

います。

のが前震で、のちに本震

が起きるなど予想外の大きな被害になりました。これを教訓に、本市でも同じような地震が発生したらどの程度の被害が発生するのか、コミュニケーションを行い、対策を講じておくことが必要だと痛感しました。

△市の魅力をPRするとすれば△

議長 従来から本市の交通の利便性に注目していましたが、「途中下車してでも訪ねてみたいまち」のコンセプトでPRできればと思います。京阪電車やバスの中吊り広告に市の魅力を分

りやすくPRするのいいかも知れません。本市には大学や高校も多く、この若いエネルギー

に注目し、社会人になっても訪ねたいまちになればと思っています。

副議長 確かに交通の便がよく、市民活動やボランティアも盛んで、人情味のあるまちだと思います。新寝屋川八景もいいですけれど、個人的には香里園の商店街の活気が好きですね。もっと活性化して、他市から「ちょっと行くか」「何か食べに行こうか」と思ってもらえるようなまちになると思います。

△最後に趣味や好きな人物などがあれば△

議長 ゴルフが好きですが、最近は年に数回行けるかどうかです。尊敬といえるのかどうかわかりませんが、五代友厚や渋沢栄一など

の本をよく読みます。

副議長 趣味は園芸です。機会があれば美術館へ行き、音楽やスポーツ鑑賞も好きです。稲盛和夫氏の生き方にも興味があります。

※ ※

※ ※
ありがとうございます。引き続き、ご活躍を期待しています。





野外活動センター

自然とふれあおう

野外活動センターは、季節によって、いろいろな楽しみ方ができます。野外炊さん、場内散策、ハイキング、草花や野鳥観察、ホタル観察、キャンプファイアー、昆虫観察、天体観測、アーチェリーなど、いろいろなプログラムが体験できます。

自然いっぱいの野外活動センターで遊びませんか。
 野外活動センター ☎0743・78・1910



おもな施設

木造ロッジ10棟(5人〜80人)、天体ドーム、屋外ステーション、野鳥観察小屋、ミアスレチック、アーチェリー場、自然学習室、キャンプファイアー場など。

休所日

毎月第3火曜日(祝日のときはその翌日、7・8月は休みません)・年末年始。

交通機関

○京阪大和田駅から京阪バス「四条畷駅」行き終点下車↓四條畷市コミュニティバスに乗り継ぎ「逢阪」下車
 ○JR学研都市線「忍ヶ丘駅」または「逢阪」下車↓四條畷市コミュニティバス下車
 ※バスの路線は変更になることがあります。

申込方法

事前の予約が必要です。
 ○利用月の2か月前の1日〜14日に抽選の申込ができます(例:9月に利用するときは7月1日〜14日に申込↓15日に抽選↓16日午前9時に結果発表と抽選日以外の予約ができます)。
 ※当日利用〜10日前の予約は、電話で問い合わせてください。

△予約案内システム▽

市ホームページ「市野外活動センター予約案内システム」または市内11か所の公共施設に設置している街頭端末機から予約ができます。
 ※ 利用料など、くわしくは市ホームページまたは街頭端末機で見ることができます。

のあ 夏休みキャンプ

①8月4日午前11時〜5日午後3時30分②19日午前11時〜20日午後3時30分、宝探し・工作・キャンプファイアーなど、小学生60人(申込順)、参加費…市内在住の人9000円・市外在住の人9500円(食費、プログラム費、保険料などを含む)。

※現地集合・解散または寝屋川市駅前〜市野外活動センターの送迎バス(往復のバス代3000円が別に必要)が利用できます。申込後にくわしい案内を送ります。

◎キャンプの活動内容は変更になることがあります。
申込・日 7月7日(木)午前10時から電話で市野外活動センター(☎0743・78・1910)



みんなで願おう恒久平和

平和な世の中を願い、いろいろな行事を行います。

第二次世界大戦が終結して71年目の夏、いま一度平和な世の中の尊さを考えてみませんか。

▼ 昨年の「恒久平和を願う市民のつどい」の様子を市ホームページ「動画ライブラリー」で配信しています。

☎ 人権文化課 (☎825・2168、FAX825・2638)



戦中食「すいとん」の試食コーナー

8月13日(土)

恒久平和を願う 市民のつどい

△講演会▽

▽時間 午後2時～4時

(開場は午後1時30分)

▽場所 市立中央公民館講堂

▽内容・講師 講演「ニッポンの主人公が自立する」政局、経済・金融、外交・安保から憲法まで根っこを考える」・講師 青山繁晴さん

(株式会社独立総合研究所代表取締役社長兼首席研究員)

▽写真下

▽定員 400人(申込順)

▽入場料 無料(全席自由席)

◎保育あります(6か月～就学前の子どもで年齢により4人～12人)。



※手話通訳・要約筆記もありません。

申込 電話、FAXまたはメール(アドレスは問い合わせてください)に「恒久平和のつどい参加希望」、住所氏名(参加者全員(1件につき2人まで、一時保育の子どもを除く)、電話番号、希望の有無(希望するとき

は子どもの氏名・年齢)を書いて人権文化課(☎825・2168、FAX825・2638)に

※定員になり次第、締切となります。

△展示・試食会▽

▽時間 正午～午後4時

▽場所 市立中央公民館講堂前ロビー

▽内容 市民のみなさんから寄せられた「平和のバラ」の写真や原爆・戦争の悲惨さを訴えるパネルの展示(午前9時から)、戦中食「すいとん」試食(先着200人)など

▽参加費 無料

平和な世の中を願って

願って

第二次世界大戦では、多くの尊い命が失われました。

広島・長崎には原子爆弾が投下され、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さを痛感しました。

終戦から71年が経過し、戦争を知らない世代が大半を占めるようになりました。

世界各地では、いまも地域紛争により多くの人たちが命を落とし、生活が脅(おびや)かされているという現実があります。

風化しつつある悲惨な戦争を語り継ぎ、平和な世の中を次世代につないでいくことは、いまを生きる私たちの責任です。

平和の尊さや命の大切さを心に刻み、一日も早く争いのない世界を実現し、誰もが笑顔でいられる「真の平和」を築いていかなければなりません。

市は、再びあの悲劇を繰り返さず、平和を願う人たちの住むまちとして、あらゆる国の戦争と核兵器廃絶を求め、昭和58(1983)年3月25日に「非核平和都市」を宣言し、平和を希求する意識の高揚を図る取組を進めています。

市は、再びあの悲劇を繰り返さず、平和を願う人たちの住むまちとして、あらゆる国の戦争と核兵器廃絶を求め、昭和58(1983)年3月25日に「非核平和都市」を宣言し、平和を希求する意識の高揚を図る取組を進めています。



8月16日(火)
恒久平和祈念の式典

午後1時、初本町公園の「平和の塔」=写真=に花と平和の折り鶴をささげますので、みなさんの参加をお願いします。



◆ 平和の折り鶴募集 ◆

折り紙(15cm×15cm、色・模様・数は自由)で折った鶴を直接、人権文化課。
※「恒久平和を願う市民のつどい」当日も受け付けます。

親と子の
平和バスツアー

再び繰り返してはならない戦争の悲劇・歴史にふれ、かけがえのない平和の大切さについて考えてみませんか。

○日時 8月5日(金) 午前8時30分～午後5時30分予定(午前8時15分市役所玄関前集合)

○行先 姫路市平和資料館(姫路市)、伊勢自然の里・環境学習センター(姫路市)

○定員 市内在住の小学生以上の子どもと保護者20人(申込が多いときは抽選)

○参加費 おとな200円・子ども50円(昼食は各自)

申込・固 往復はがきに「親と子の平和バスツアー希望」、住所、参加者氏名、年齢・学年、電話番号(返信用はがきにも郵便番号、住所、氏名)を書いて7月14日(木)=消印有効=までに人権文化課(〒572-8555本町1番1号)

「平和のバラ」写真展

戦時資料の展示

「平和のバラ」写真展

市が配布し、市民のみなさんの愛情を受けて愛らしく咲いた「平和のバラ」の写真と平和に向けた一言メッセージを展示します。

▽日時・場所 ①7月21日 午前9時～8月12日午後5時30分：市立総合センター1階ホール ②8月13日(土) 午前9時～午後5時：市立総合センター2階講堂前③



8月19日午前9時～24日午後5時30分：市役所1階ロテ---

戦時資料の展示

戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えていくため、市民のみなさんから新たに寄付された収蔵品を中心に特設展示を行います。

▽日時・場所 7月21日 午前9時～8月18日午後5時30分：市立総合センター1階ホール ※戦時資料は、市立総合センター3階「平和祈念戦争資料コーナー」で常時展示しています。



成人式の 運営スタッフ・企画案を 募集

平成29年1月9日（祝）に行われる成人式の実行委員と企画案を募集します。20歳の記念に思い出深い成人式をつくりませんか。

○対象 市内在住・在職・在学または市内で活動している平成28年4月2日～9年4月1日生まれの人

申込・問 はがきまたはメール（アドレスは問い合わせてください）に成人式実行委員参加希望または成人式企画案、氏名、電話番号（携帯）を書いて、7月25日（月）＝必着＝までに青少年課（〒572-8555本町1番1号）



ねやがわ若者会議

参加者募集

若者の視点から、市のこれまでやこれからのについて意見交換などを行う、ねやがわ若者会議の参加者を募集します。会議ではテーマに沿って、5人程度の小グループに分かれて自由に語り合います。

▽日時 8月9日（火）午後1時30分～4時30分（受付は午後1時から）

▽場所 市立市民会館2階第1会議室

▽対象 市内在住・在職・在学または市内で活動する中学生以上30歳未満の人

▽定員 90人（申込順）

申込 参加申込用紙を7月25日（月）＝消印有効＝までに直接または郵送、FAX、メール（アドレスは市ホームページを見てください）、市ホームページ「電子申請システム」で企画政策課（〒572-8555本町1番1号、FAX 825-0761）※①定員に達した時点で市ホームページなどでお知らせします

②申込用紙は、企画政策課、市民情報コーナー、各シティ・ステーションなどにあります。市ホームページ「企画政策課」からもダウンロードできます。

問 企画政策課

おもな徴収金の名称と担当課（室）

徴収金	担当課（室）
市税	納税課
国民健康保険料	保険事業室
後期高齢者医療保険料	
介護保険料	高齢介護室
保育所保育料	保育課
児童扶養手当返納金	子どもを守る課
生活保護費返還金・徴収金	保護課
生活つなぎ資金貸付金返還金	
水道料金・下水道使用料	上下水道局業務課
留守家庭児童会保育料	青少年課
市営住宅使用料	まちづくり事業推進室
し尿処理手数料	緑風園

※問い合わせは ☎ 824・1181（代表）、担当課（室）で相談してください。

市税などの負担の公平化のために 各種納付は期限内に

平成28年度の市税、国民健康保険料、保育料、介護保険料などの納付がはじまっています。

市民のみなさんの市税などに支えられ、市ではいろいろなサービスを行うことができています。市税などを納期内に納めることができなるときは、必ず各担当課（室）に相談してください。（左の表のとおり）。

△差し押さえなど法的措置を実施▽

滞納債権整理回収室では、各担当課（室）から市税など徴収事務の移管を受けた滞納債権について法的措置を前提として整理回収業務を行っています。

市税、国民健康保険料、保育所保育料、介護保険料、後期高齢者医療保険料などの滞納については、財産（現金・預貯金・給与・報酬・生命保険・不動産・株式・自動車・動産など）を差し押さえ、滞納金を

回収しています。居宅内にある財産について調査するための捜索も行っています。捜索は滞納者が不在であっても警察官などの立会いのもと、法律に基づき鍵を強制開錠したうえで行うことができます。

生活保護費返還金や生活つなぎ資金貸付金、市営住宅家賃などの滞納については、裁判所をおしての支払督促や強制執行（差押）などによる回収を行っています。

負担の公平化を徹底するため、みなさんの理解をお願いします。

問 滞納債権整理回収室

